

健康管理センターのあゆみ－センター全体の概要

松浦 秋湖¹⁾、渡部 初枝¹⁾、江角小百合²⁾

キーワード：地域医療、市民の健康管理、医療行政

(雲南市立病院医学雑誌 2019; 16(1): 101-102)

医療社会事業系の設置

高齢化社会を迎え、医療の場においても患者の抱える経済的、心理的、社会的問題の解決に向けて支援する医療ソーシャルワーカーの役割が大きくなってきた。そこで昭和56年に医事業務の一部であった医療相談業務を独立させ、医療ソーシャルワーカー1名体制で医療社会事業係を開設した。その後、年々増加する事務量に対処するため、昭和63年の機構改革により総務課と業務課の二課制に組織化され、医療社会事業係は業務課の管轄下となった。

当院は雲南地域における公立の総合病院であることから、保健、医療、福祉を統合させた病院機能の充実に向け、平成3年より保健師1名、精神科相談業務を主とする医療ソーシャルワーカー1名を採用し、地域と連携した医療機関の窓口としての役割を果たしてきた。また平成3年に国民健康保険直営診療施設に加入したことにより、業務拡大の拠点を医療社会事業係が担うことになった。さらに平成4年から在宅療養支援対策として保健師・看護師による訪問看護を開始した。その他、相談業務、人間ドック、町村委託の健診事業、慢性疾患を対象とした健康教室や健康教育等の事業の拡大とともに徐々に人員増を図りながら充実していった。

保健福祉課への名称変更

病院の診療部門においても、地域のニーズから、診療科の新設や一次医療の充実が重要となり、組織改革

の必要性が高まった。そこで平成8年に保健福祉部を新設し、医療社会事業係は保健福祉課と名称変更した。平成9年に南棟が完成し、検診・人間ドック室が独立したことにより、各種健診、人間ドックを多数受け入れることができています。平成12年に、高齢者の在宅生活を支えていくために必要な福祉サービスが公的に提供できるよう介護保険法が施行された。それに伴い、特に、高齢者の入院においては、退院後の在宅生活を見据えて、入院早期から地域資源とつなげていくための支援等の業務が多くなり、相談員1名の増員となった。

さらに近年は、地域住民が、可能な限り住み慣れた場所で、その人らしい生活を安心して人生の最期まで続けられるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が求められており、さまざまな機関や職種、地域住民同士で支え合う必要がある。雲南市立病院は、この地域包括ケアシステムの中の一機関として従来の医療の提供だけでなく、健康づくり（予防）から介護、福祉にまで幅広い分野にわたり役割を担っていかねばならない。健康づくり（予防）の観点から各種健診、人間ドックが増加していく中ではあるが、平成19年からは保健師が1名減となり3名（正職2名、臨時1名）で業務を担ってきた。

平成20年から高齢者の医療の確保に関する法律施行による特定健診・特定保健指導が開始となり、ますます予防を重点におく必要性が高まり、保健師の特許でもある保健指導の充実に邁進してきた。

¹⁾ 雲南市立病院健康管理センター保健推進課、²⁾ 同健康管理センター地域連携室

著者連絡先：松浦秋湖 雲南市立病院健康管理センター保健推進課〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕

E-mail: hospital-hoken@city.unnan.shimane.jp

健康管理センターへの改革、保健推進課、 地域連携室への機能分化

平成22年12月から看護部より健康管理センター長補佐として看護師長を配置し、病病連携、病診連携の強化に向けての体制作りを行った。平成23年に雲南市立病院となり、組織改革に伴い、健康管理センター保健推進課と名称変更した。その後、平成27年に健康管理センターの中に地域連携室が新設となり保健推進課と機能分化を図っている。平成28年6月からは看護副

師長が配属され退院調整看護師として相談員と一緒に医療依存度の高い患者等の退院支援、調整を行っている。

今後に向けて

平成30年に、保健師4名（正職3名、臨時1名）体制となった。令和元年は、保健推進課は保健師4名、看護師1名、事務員1名、地域連携室は看護師2名、相談員3名、事務員1名で予防、医療、介護、福祉とそれぞれ役割を果たしている。

History of the health care center in Unnan City Hospital.

Akiko Matsuura¹⁾, Hatsue Watanabe¹⁾, and Sayuri Esumi²⁾

¹⁾ Division of health and welfare, Health care center, ²⁾ Regional cooperation office, Health care center, Unnan City Hospital
Correspondence: Akiko Matsuura, Division of health and welfare, Health care center, Unnan City Hospital [96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN]
Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501
E-mail: hospital-soumu@city.unnan.shimane.jp